

動物実験に関する自己点検・評価報告書

武蔵野大学

平成 27 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 武蔵野大学動物実験等に関する規程（平成 22 年 4 月 1 日制定）、武蔵野大学動物実験施設及び実験室に関する内規（平成 22 年 4 月 1 日制定）、大学動物実験施設における震災等への対応に関する内規（平成 26 年 10 月 1 日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 武蔵野大学動物実験等に関する規程（平成 22 年 4 月 1 日制定）、平成 27 年度薬学部委員会委員一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物施設・実験委員会の運営規則は適正に定められ、適正な人物が委員に選任されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
武蔵野大学動物実験等に関する規程（平成 22 年 4 月 1 日制定）、動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
動物実験の審査体制および審査内容は適正である。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
武蔵野大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成 22 年 4 月 1 日制定）、武蔵野大学病原体等安全管理規程（平成 25 年 4 月 1 日制定）、安全衛生教育等に関する説明会資料（平成 26 年 4 月 7 日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
安全管理に注意を必要とする動物実験に関する規程等の整備は適切にされている。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当しない

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 武蔵野大学動物実験等に関する規程（平成 22 年 4 月 1 日制定）、武蔵野大学動物実験施設及び実験室に関する内規（平成 22 年 4 月 1 日制定）、実験室設置承認申請書、平成 26 年度薬学部委員会委員一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼育保管体制について、規定等に適正に定められ、すべての該当実験室が承認を受けている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 平成 27 年度第一回動物施設・実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験委員会は動物実験計画の審査、その結果に関する機関の長への助言を行っていることが議事録に記載されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 平成 26 年度動物実験実施者自己点検表、動物実験計画書、動物実験中止・完了報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画は適正に審査、承認を受けており、実験の中止・完了についての報告も適正になされている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 平成 26 年度動物実験実施者自己点検表、動物実験計画書、動物実験中止・完了報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理を要する実験計画については、特別な審査とその結果に対する機関の長への助言が行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 武蔵野大学薬学部動物施設標準操作手順書、武蔵野大学薬学部地下動物実験施設の飼養管理について (平成 26 年 5 月 16 日改定)、実験系廃棄物処理方法要領 (平成 16 年 12 月 13 日改定)、緊急連絡網・火元責任者・機器管理責任者一覧 (平成 26 年 4 月 8 日改定)、施設状況報告書、作業日報、管理日誌
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物施設状況報告、温湿度管理図、作業日報、管理日誌

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

機関内の飼養施設に関しては適正に維持管理されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験教育訓練受講報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

全ての初回の動物実験実施者についての教育訓練が行われている。

年 1 回再教育訓練を施行している。学部学生については、初回の動物実験実施時 (薬理学実習) に教育訓練を施行している。飼養者については、武蔵野大学勤務開始時に SOP の説明し引き継ぎをしている。JAC に業務委託しているため、定期的に会社の会議にて教育訓練を実施している。平成 27 年に動物実験委員会副委員長が公立私立実験動物施設協議会の実験動物管理者の教育訓練を受講した。

4) 改善の方針、達成予定時期

飼養者については今後、公立私立実験動物施設協議会の実験動物管理者の教育訓練に参加する予定である。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

武蔵野大学ホームページ

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検については、WEB 上公開されていない (平成 25 年度から実施のため)。

4) 改善の方針、達成予定時期

外部検証終了後、平成 27 年度より公開する予定である。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)